



学校便り

平成23年 3月 4日
広島市立広瀬小学校
校長 中田 浩志

授業参観・アンケートのお礼

先月22日の低学年の参観懇談をもって、今年度の授業参観は終わりました。ご多用の中、多くのみなさまにご来校いただき、ありがとうございました。また、授業のご感想をたくさん寄せていただきました。次の日に担任が、子ども達に読み聞かせました。子ども達は、ほめていただいたことで自信を深めています。今後ともこの取り組みを続けていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

【保護者の皆様の感想より】

- ・とても大きな声を出していた歌、発表、上手でした。はずかしくてつまってしまうお友達に、「がんばれ～」と自然と声かけができる「や、や、や」の子どもたちは、みんなみんな素敵でした。
- ・小学校に入学してからの一年間で学んだ事を発表してくれました。ほとんど子どもたちだけで進行していて、入学式の頃とは比べものにならないくらい成長していると感じました。みんなの一生懸命な気持ちも伝わってきて、とても良かったです。
- ・一年間の集大成として、この様な形で発表できるのはとてもよいと思いました。今日は、祖母や伯母、いとこまで見学に来てくれて、本人も励みになったようです。「5時間目楽しかった～♪」と満足気。しっかりとほめてあげました！一年間ありがとうございました。
- ・学習発表会は、工夫をこらして良い統計などをとっている班もありびっくりしました。一年間ありがとうございました。
- ・みんなが主役でしたね。成長を感じて感動しました。子どもたちみんなに感謝の気持ちでいっぱいになりました。大きく育ってくれてありがとう！
- ・「二分の一成人式があるけど来てみる？」と娘からの連絡で、久しぶりに参観させていただきました。子どもたちより緊張して見学させていただきました。堂々とした考えを持つての発表、意外な理由の発表、あがることもなく、大きな声ではきはきと私たちの時代（半世紀位前です）とは雲泥の差だと思い、びっくりです。ありがとうございました。
- ・子どもたちの夢や歌などの発表に感動しました。子どもから思いがけない手紙のプレゼントをもらい、とてもうれしかったです。ありがとうございました。
- ・本人はとても恥ずかしくて“イヤ”だった二分の一成人式ですが、当日を終えてみるときっと、大人になれば良い思い出になると思います。親子で10年間を振り返る良い機会になりました。ありがとうございました。
- ・今日はありがとうございました。胸がいっぱいになりました。子どもたちが一生懸命がんばっていて、こちらも10才の節目でこれからのことなど考えることができました。子育て期間は短いですね。大人に向けてできる限りの事をしてやろうと思います。

ありがとうのはがき

今年度、本校の学校経営目標の中の一つに、「コミュニケーションを大切にし、“ありがとう”が言えたり、言ってもらえたりする児童を90%以上にする。(四恩の教え)」があります。その取り組みの最後として、3月から『ありがとうのはがき』に取り組みます。これは、この一年間でお世話になった人に感謝の気持ちを込めて、手紙を書こうというものです。3月7日～16日の間、職員室の前にポストを置いています。どんな『ありがとう』の手紙があるか楽しみです。



寄贈していただきました

昨年6月、本校PTA本部役員をしていただいていた、田中かおりさんが交通事故によりご逝去されました。

その後、「子どもたちのために自分にできるボランティアをしたい」という生前の妻の想いを実現させたいと、ご主人の雅史様から申し出があり、本を80冊あまり寄贈していただきました。

本は、『田中かおり文庫』として図書室に置かせていただきました。大切に読ませていただきたいと思います。ありがとうございました。



本を買いました



学校便り1月号でお知らせしましたが、5・6年生が取り組んだ「ラーメンレシピ」の学校賞と、2年生が取り組んだ「ありがとうの手紙」での学校賞で、本を購入しました。

購入した本は、「家族で食育朝ごはん」・「はじめての食育クッキング」などの食育の本や「かいけつゾロリ」のシリーズです。